

MDB 有望市場予測レポート

低炭素型コンクリート



2025 年 12 月

株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク

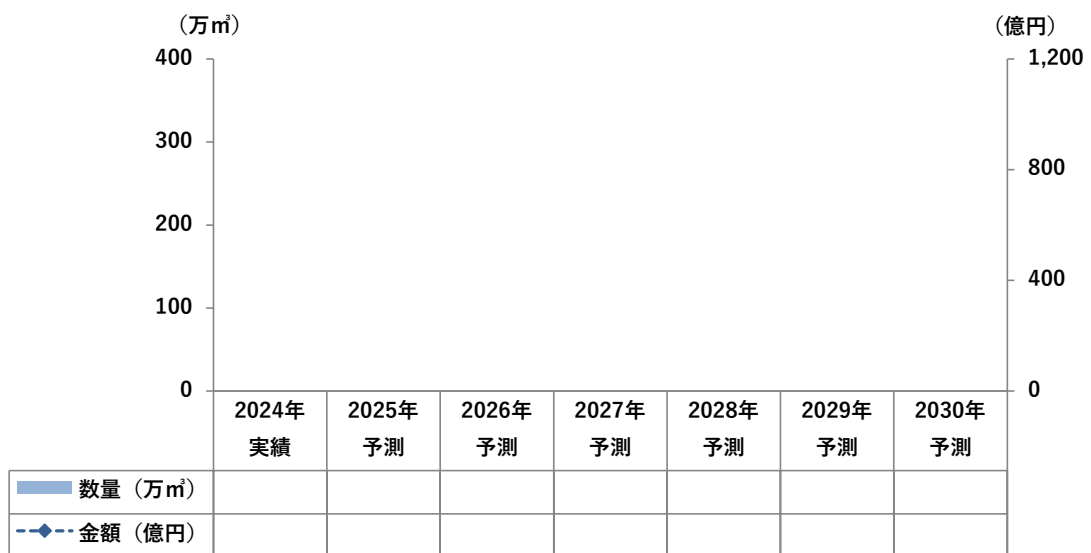
I. 調査対象市場定義

低炭素型コンクリートとは、従来のコンクリートに比べて製造時の二酸化炭素排出量を抑制したコンクリート材料である。コンクリートの主原料であるセメントは、石灰石を焼成して中間材料のクリンカを製造する工程で多量の二酸化炭素を排出するため、その使用量が環境負荷を大きく左右する。国土交通省は、セメントを 55%以上他の素材で置き換える、またはこれと同等以上の排出削減効果を持つものを「低炭素型コンクリート」と定義している。低炭素型コンクリートは、主に、セメントの一部を製鉄や発電で生じる副産物に置き換えて排出量を減らす「セメント低減型」と、硬化の過程などで二酸化炭素を取り込んで材料内部に固定する「CO₂固定・吸収型」の二つに大別される。

本レポートでは、国土交通省の基準を満たす「低炭素型コンクリート」を調査対象とする。市場規模数量およびマーケットシェアは国内市場の使用数量、市場規模金額は国内市場の使用数量に平均単価を乗じて推計した。

II. 市場規模・予測

低炭素型コンクリート 市場規模・予測



(日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク推定)

Ⅲ. 価格動向

低炭素型コンクリート 価格・予測

2024 年		2030 年
		

(日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク推定)

IV. マーケットシェア

低炭素型コンクリート 企業シェア（数量ベース）

2024年

(日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク推定)

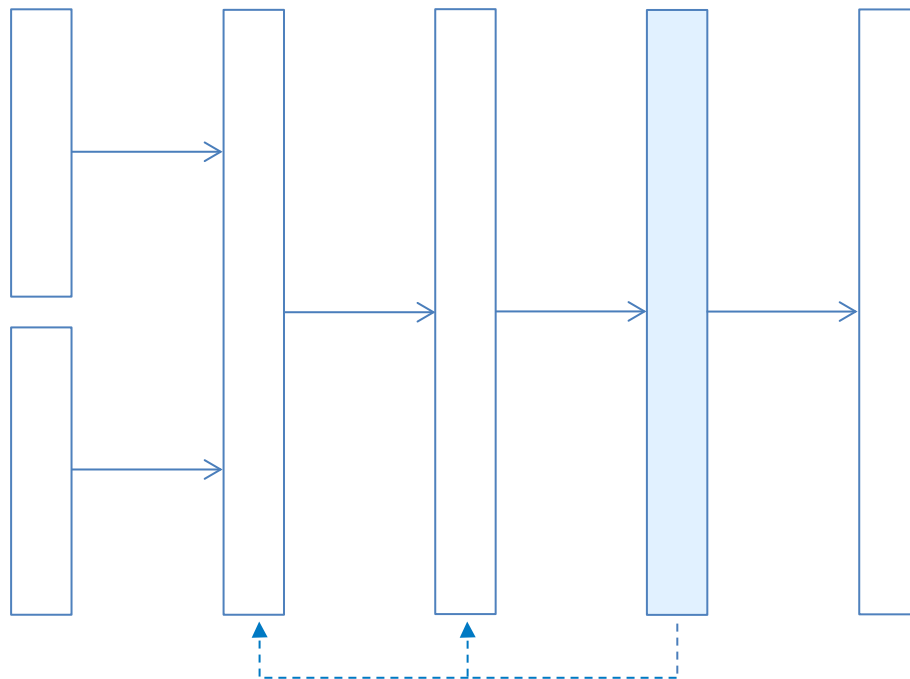
V. 主要参入企業

企業	ブランド	分類

VI. 主要参入企業動向

VII. 市場構造・ビジネスモデル

低炭素型コンクリート 市場構造



VIII. ユーザー動向

ユーザー属性シェア（2024 年／数量ベース）

（日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク推定）

当レポートご使用上の注意

- 1.当レポートの一部または全部を無断で翻訳、複製、転載、頒布、送信その他これに類する行為を禁止します。また、コンピュータ等（生成 AI その他の人工知能、プログラム、ソフトウェア等を含むがこれに限らない）により学習・解析・加工等させる行為を禁止します。これに該当する行為または類する行為を希望する場合は、お問い合わせください。
- 2.当レポート掲載の情報を実際に利用される場合は、ご契約事業所内での利用のみに限定させていただきます。ここでいう「事業所」とは、同一法人でかつ同一所在地にある事業所をさします。
- 3.マーケティング・データ・バンク推定として掲載しているデータは、弊社の調査により独自に推計・算出したデータになります。こちらのデータの推計・算出方法は非公開ですので、問い合わせをいただいても回答できません。
- 4.当レポートは作成時点までに入手した各種情報を基に、できるだけ正確な情報の提供を心掛け作成しておりますが、その情報の正確性・完全性に関しては保証するものではありません。予測に関する情報は、作成時点までに入手した情報に基づき弊社が作成したものであり、不確実性を含んでおります。様々な要因の変化により記述している予測とは異なる結果となる可能性があります。
- 5.当レポートの情報をういた活動の結果について、弊社は一切の責任を持たないものとします。

MDB 有望市場予測レポート
低炭素型コンクリート

発行日 2025 年 12 月 22 日

発行所 株式会社日本能率協会総合研究所

マーケティング・データ・バンク

〒105-0011

東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル B2F

電話 03-6435-6920 Fax 03-6435-6936

(C) JMA Research Institute, Inc.